



2015年4月2日発行 会報 786号

今週のプログラム

(2015年4月2日 第786回例会)

「お花見例会」

担当： 村田 純子 親睦活動委員長

次週のプログラム

(2015年4月9日 第787回例会)

卓話：「これって常識？」 村田 紀和

担当： 村田 純子 会員

第785回例会 (2015年3月26日) の記録

<ロータリーソング>

♪日も風も星も♪

全会員

<会長挨拶>

会長の時間 和魂和才

高尾会長

ロータリーの友3月号に千葉中央メディカルセンター
和漢診療科・部長の寺澤捷年(かつとし)様が自然の
中で我々は生かされているというお話を掲載されてい
ますので、披露させていただきます。日本が本当にいい国
だと思えるのは、自然環境、文化、科学技術、価値観、
宗教観を基盤として、国民皆保険制度の中で、西洋医
学も漢方も、一緒に保険適用になって、治療を受ける
ことが出来るということです。世界広しといえども、
これが出来る国は日本だけです。しかし、現代の日本
全体の病的な状況を見ますと、国家や個人が経済的に
豊かになることが、最大の目的になっています。経済
的な豊かさはむしろ心を貧しくしている気がします。
社会が健全でなければ、人間が健全ではありません。
自然の中で我々は生かされているといったような、大
自然、自然との共生を意識し、自然に対して畏敬と感
謝の念を持つべきである。豊かな山があり、川が流れ
て、いいプランクトンが作られて、それを食べている
魚が海の荒波にもまれて、おいしい魚になっていくと

思うのです。このように自然は大きく循環し、人間が
生かしてもらっているという考え方をもつべきである。
このごろ若い女性の中で「断捨離」という言葉がはや
っています。これは「欲」とは逆のもので、人間の欲
を捨て去っていかうということです。内臓脂肪を減ら
す薬を飲む前に、自分が摂取するカロリーを抑制して
いく、欲との闘いに勝たなければなりません。生活習
慣の再チェックが必要です。「頭が痛い」「心臓が痛い」
「腰が痛い」と言って、色々な薬を飲むことがありま
すが、それで完治するとは限りません。漢方は心の部
分も体の部分もトータルで物を見ていくノウハウがあ
ります。その根幹となるのが「気」の思想です。地球
環境にはエネルギーが満ちていて、それが閉鎖空間を
作っているのが、私たちの存在なのです。この「気」
の量がしっかり保たれていて、よく循環していると、
天寿を全うできるのです。東洋の、漢方の世界では寿
命は120歳くらいと言われていています。そのため、正
しく呼吸し「気」を取り入れることが大切です。正し
い呼吸は、背筋を伸ばして、顎を引き、ゆったりと肩
を落として、鼻からおなかの中、おへその下のところ
まで、ぐうっと空気を持ってくるようにします。吐く
時が大事で、ゆっくりとその空気が鼻からではなく手
指の先、足指の先から出すようにする。これが、すこ

やかに生きるための健康の秘訣だそうです。10回ぐらい行くと、非常に平静な心、穏やかな心を取り戻すことが出来ます。夏に冷たい物ばかり食べ、胃腸を冷やしてはパワーが出ません。体を冷やす食べ物としては、運動の後に食べるビタミンが豊富なグレープフルーツがありますが控えめにし、バナナやリンゴが良いとのこと。冬にはゴボウ、大根、ニンジンといった根菜類を入れた鍋がいい。一日のうちに五色の野菜、その時期に露地で出来る物をよく噛んで食べるというのが健やかに生きるポイントとのこと。

<ピアノ演奏> 近藤美里さん

1. 虹の彼方に
2. Yesterday Once More
3. 桜坂

<幹事報告> 木下吉宏幹事

1. ロータリーフェスティバルの出欠表を回覧致しますので、ご記入ください。出席される方は、ポロシャツのサイズもご記入ください。
2. お花見例会のご案内状を配布致しました。会場が「緑樹」から「月光」(2F)に変更になりました。また、会員の奥様・ご友人の参加費用は7,000円とさせて頂き、会員の参加費用は3,500円例会補助が出ますので追加徴収分は後日お伝えさせて頂きます。
3. 第4四半期会費請求書を各会員メールボックスに配布致しました。請求金額をご確認の上4月1日から4月末までにご納入を宜しくお願いいたします。
4. 吹田江坂RCの例会場が新大阪江坂 東急REIに名称変更されました。
5. 本日例会後、「おしどりの間」にて次年度理事会を開催致します。

<出席報告> 山下聰一郎出席担当

会員数 23名 (内出席免除会員4名)

本日の出席者数 13名 (内出席免除会員1名)

(内名誉会員1名)

本日の出席率 60.00%

前々回(3月12日)の修正出席率 75.00%

<SAA報告>

*メイプル基金 山下聰一郎会員

水本会員: いよいよ開幕!! まずは3連勝から・・・

水島会員: 佐伯会員、卓話宜しく願い致します。

山本(友)会員: 佐伯会員卓話宜しく願い致します。

高尾会員: 岸上会員、昨日は有り難うございました。

松田会員: 誕生日お祝い有り難うございました。

藤田会員: 佐伯会員オルゴールの話宜しく願います。

岸上会員・山下会員: コメント無し

*ラオス基金

藤田会員: 次週花見例会親睦委員会の皆様お世話になります。

山下会員・高尾会員・岸上会員: コメント無し

*ロータリー財団

藤田会員: 次週花見例会、ちょうど満開になる予感がします。

山下会員・高尾会員: コメント無し

*米山記念奨学会

水本会員: もう冬物片付けてイイかな?

藤田会員: 花粉症まだまだ続きますねえ!!

高尾会員: 来週、花見例会楽しみです。

岸上会員・山下会員・小山会員: コメント無し

*スマイルボックス

佐伯会員: 卓話よろしく。

藤田会員: 佐伯会員卓話楽しみです。

松田会員: 次年度理事会よろしく!!

山下会員: コメント無し

本日のファインセッション ￥15,740円

<卓話> 「スイスオルゴールと40年」

佐伯 吉捷会員

「40年の節目に少し面白い人生になって来ましたので、お聞き頂きたいと思います。

クラブでは、お役に立っていないので誠に相済みません。

42年前に、作曲家小川正先生に、長男が生まれる少し前に、『胎教に良いスイス製だよ』と教わって、2年後の欧州旅行でやっと手に入れて音の美しさに感動しました。スイスオルゴールを普及する為に、輸入専門の会社を起し、お話しを交えたオルゴールコンサートを全国で展開して4年前に1万回を超えました。

オルゴールのひびきに自然界と同じ高周波から低周波が豊富にあることが分かり、15年前にオルゴール療法研究所を立ち上げて、大阪、横浜、東

京と今年1月に博多支部を開設しました。

オルゴールのひびきが生命中枢の脳幹、視床下部の血流を回復して自然治癒力をアップして全身の症状を根本から解く、世界で初めて、日本発のオルゴール療法がうまれました。

さまさまの症状改善する中で、難病の関節リウマチやシェーグレン症候群、橋本病や突発性難聴、特発性血小板紫斑病など100を超える治り難い症状が改善されています。

更に赤ちゃんは無理だと云われた方に双子が生まれたり、ペットの糖尿病を改善して20才まで元気でまるまると太った例や植物がひびきの方で向かう走響性の発見などひびきが生命を支えていることが次第に解ってきました。特に最近の顕著な例で、指先の体温がオルゴール療法で、11℃や12℃上昇する例は、心身が元に戻る過程で重要な血流回復が検証されています。

いくら顕著な改善例が上がっても、多くの方に認められないことから、科学的な検証やエビデンスの必要性から、この度、一般社団法人 国際ひびき生命科学学会を設立することになり、東京大学名誉教授の渥美和彦先生に理事長を引き受けて頂くことになりました。心臓外科がご専門でペースメーカーを世に出された方ですが統合医療学会とゲノム医療学会の理事長をされている先生です。

この4月23日に東京永田町で発会式を挙ります。学会での研究や検証が上がり、説得出来るエビデンスが沢山上がるのが学会への希望です。

関節リウマチから解放された方や双子を授かった方が、『今、とても幸せです』と喜ばれています。苦しみや悩みから解放されて幸せをお届けすることが私達の希望です。

『癌にかからない、認知症のない100才』がひびき療法のスローガンです。

(担当：木下吉宏)

